

## 繊維・アパレル・宝飾品業界 ～輸出は改善、「世界の市場」としての存在感も～

### ◆市場動向 ～輸出額は3年ぶりに増加、国内市場は奢侈品も含め堅調～

#### 17年の業界規模（前年値修正済み）：

輸出額：2745億米ドル（前年比2%増）、企業（一定規模以上）売上高：8.25兆元（同4%増）、税前利益：4582億元（同7%増）、中国本土の奢侈品販売額：1420億元（同21%増）

中国の繊維・アパレル業界は圧倒的な生産能力を誇り、“世界の工場”として各国に製品を輸出。17年は輸出価格が低下したが、輸出量で先進国・新興国向けいずれも回復し、輸出額（米ドル建て）は3年ぶりに増加した。世界上位の規模を持つ国内市場でも消費のハイエンド化などを支えに小売総額が8%増加。生産コスト増の圧力を一定程度吸収し、企業業績は全体として堅調だった。また、中国人の奢侈品購買額は17年も世界最大の規模（約3割のシェア）を誇り、国内の市場規模も約2割増えた。さらに海外旅行がより身近となり、多数の観光客が訪れた香港のアパレル・宝飾品業界は景況感が大幅に回復した。18年も中国の繊維・アパレルの輸出は堅調で、1-5月の輸出額は前年同期比3%増を確保。一方で国内の小売総額はやや振るわなかつた。今後は通貨安が輸出の追い風となる可能性があるものの、米中摩擦の拡大が不安定要因に。

### ◆業界の特徴 ～厳しい競争が続く労働集約・輸出型の産業～

#### 生産・販売面：

繊維・アパレル業界は繊維から糸、生地などを生産する川上の紡績・紡織から、衣類を縫製する川中のアパレル、さらに川下の小売、関連産業である紡績機械など多岐にわたる。全般的に収益性は低く、人件費・テナント料負担や、綿花を含む原材料コストの上振れ圧力は強い。生産地の多くは沿海部に集中し、広東・江蘇・浙江の各省などが有名。売れ筋製品の変化が速く、在庫を抱えやすい。店舗販売が中心だが、近年はEコマースを通じた販売が急成長し、17年の市場規模は初めて1兆元を超えた。香港のアパレル産業は歴史が古く、アジア有数の貿易拠点として有名。業績は中国人観光客によるブランド品・高級品購入の動向に大きく左右される。

#### 国際面：

加工貿易・輸出型産業の代表格。地場系・外資など多くの企業が沿海各省を拠点に世界各国へ製品を輸出。最大の輸出先は欧米だが、ここ数年で ASEAN も重要な市場に。中国製品は長らく価格競争力、スケールメリットなどで優位に立ってきたが、ここ数年は人件費・土地代の高騰により競争力低下が傾向に。生産拠点をベトナムなどに移す動きがみられるほか、中国企業による海外 M&A も増え始めている。

#### 政策面：

雇用吸収力が大きく、政府は重要産業に位置付け。税還付率の調整で輸出環境のコントロールに努めるほか、生産設備の高度化・整備、製品の高付加価値化、地場系有名ブランドの育成などを目指す。

### ◆主要企業、主な取扱銘柄 ～民営大手が中心、增收基調だがコスト高が重し～

中国の繊維・アパレル業界は数多くの企業が激しい競争を展開。この中で大手に限られる上場企業は地場系の民営企業が多い。17年は国内の景気回復、輸出環境の改善などを支えに、上場企業の業績は概ね堅調。同時にコスト圧力も強まり、企業間で収益性の差が広がった。川上分野をみると、綿紡績の民営大手である天虹紡織（02678）と魏橋紡織（02698）はいずれも2桁增收と好調だったが、生産コストの上昇で最終減益に後退。対照的に合成繊維メーカーの代表格である桐昆グループ（601233）は業界再編の効果で収益力が高まり、好業績となった。

川中のアパレル、川下の流通の大手も民営企業が中心。多くは地方都市への出店強化や製品構成の拡充、M&Aなどを駆使し、売上拡大に注力した。主力のファストファッショントレーディング市場は男性向けに強い海瀬ホーク（600398）、独自のビジネスモデルで子供服に強い森馬服飾（002563）、若年層向けにマルチブランド戦略を展開する太平鳥服飾（603877）、女性向け大手の上海拉夏貝爾服飾（06116）、冬物衣料が主力の波司登（03998）などが代表的な上場8企業。いずれも増収が続くも、競争激化と人件費・テナント料の負担が重く、一部企業は減益になった。紳士服大手は中国利郎（01234）が増収増益だった一方で、多角化した雅戈爾グループ（600117）は不動産事業の不振で大幅減益に後退。また、スポーツ衣料市場の拡大を追い風に、最大手の安踏体育用品（02020）が好業績を継続。これを追う李寧（02331）、特步国際（01368）の両社は収益力で見劣りし、最終減益に沈んだ。

海外志向の有力企業も、輸出環境の改善で業績は概ね堅調。申洲国際（02313）はユニクロなど海外ブランドに製品を納入するニット衣料OEMの国内最大手で、業績拡大が続いた。外資系が比較的大きく、台湾系の裕元工業（集団）（00551）は靴OEMの世界最大手で、傘下に置く宝勝国際（03813）は中国本土で小売チェーンを展開。香港系の活躍も目立ち、カジュアル衣料のITリミテッド（00999）、佐丹奴国際（00709）、エスプリ（00330）、下着大手のレジーナミラクルインター（02199）などは輸出に加えて中国を含む中華圏全体で事業展開し、業績はまちまちだった。業界の流通分野に特化する上場大手も複数存在し、中国本土系の搜于特（002503）と香港系の利豊（00494）の業績は明暗が分かれた。宝飾品業界をみると、周大福珠宝（01929）、周生生（00116）、六福集団（00590）という香港系の大手3社が強く、香港・マカオに加えて中国でも積極的に店舗を展開。中国地場では上海市政府系の老鳳祥（900905）が有名だ。17年は中国本土からの観光客の増加で、香港系3社の業績が好調。中国国内の宝飾品市場の拡大を支えに、老鳳祥の業績が改善した。

### 主な取扱銘柄：

コード	社名	分類	通貨	売上高 増収率	純利益 増益率	時価総額	コメント
00116	周生生	香港その他	香港ドル	16,633 +3.4	876 +18.1	10,134	香港地場系の宝飾品業者。香港のほか、マカオ、本土や台湾などに進出し、「周生生」ブランドの知名度は高い。全店直営の事業モデルや採算性重視の出店戦略などを特徴とし、ネット販売も強化。中国本土への出店を進め、18年4月末で434店舗を数える。
00494	利豊	香港その他	米ドル	13,534 ▲8.3	▲375 赤字	20,667	香港創業のアジア有数の貿易商社。特にアパレル分野に強く、中国など新興国と欧米先進国を結ぶ形で、コスト競争力を有するサプライチェーンを構築。欧米の流通大手などに商品を納入する。自動縫製システムを提供する米国企業と提携し、生産効率化を進める。米中摩擦の拡大が懸念材料。
00551	裕元工業 (集団)	香港その他	米ドル	9,121 +7.6	519 ▲2.9	36,383	台湾系の靴OEMの世界最大手。ナイキやアディダスなど海外有名ブランドのスポーツ・カジュアルシューズを中国・ベトナムなどで受託生産し、欧米やアジア各国に輸出。傘下の宝勝国際（03813）は中国各地でスポーツシューズ・ウエアの小売チェーンを展開する。米中摩擦の影響を懸念。
00590	六福集団	香港その他	香港ドル	14,578 +13.8	1,369 +34.7	19,110	「六福珠宝」で知られる香港の宝飾品大手。中国本土を含む中華圏や北米でも事業展開し、香港資源（02882）を傘下に置く。主力の香港市場での回復が続き、足元の業績は回復基調。18年には初めてカンボジアに進出し、今後は東南アジア市場の開拓にも努める。
00709	佐丹奴国際	香港その他	香港ドル	5,412 +5.2	500 +15.2	7,366	香港に本拠を置くアジア屈指のファストファッショントレーディング・チェーン。主力ブランドは20~35歳向けを顧客層とする「Giordano」。中華圏を中心に40以上の国・地域で2400以上の店舗を展開し、アジア太平洋の個人消費拡大に期待。新世界發展（00017）を率いる鄭家純氏が支配する。
00999	ITリミテッド	香港その他	香港ドル	8,383 +4.8	431 +37.1	6,541	香港に本拠を置く民営のセレクトショップ大手。主にアップマーニドルの客層に自社ブランドや複数の海外ブランドのアパレルを揃える。11年に裏原宿ブランド「ア・ベイシング・エイプ」を買収し、日本市場に参入。品揃え強化とマルチブランド戦略で、ここ数年は中国事業の拡大を重視。
01234	中国利郎	香港その他	元	2,441 +1.2	611 +13.2	12,980	民営の紳士服・男性アパレル大手。福建省に本拠を置き、中国の紳士服業界で最初に「オフィスカジュアル」の概念を確立した企業として有名。主力ブランド「利郎」（LILANZ）の店舗は全国に2400以上を数える。若年層を取り込むため、ライトカジュアルの新ブランドも展開。

コード	社名	分類	通貨	売上高 増収率	純利益 増益率	時価総額	コメント
01368	特步国际	香港その他	元	5,113 ▲5.2	408 ▲22.7	11,929	福建省に本拠を置く民営のスポーツアパレル大手。31の省・自治区・直轄市に約6000の販売店を設置し、自社ブランドのシューズ、ウェア、アクセサリーを販売。近年は陸上競技、特にマラソン分野のマーケティング、製品開発を強化。国内の多くの大会でスポンサーになっている。
01929	周大福珠宝	香港その他	香港ドル	59,156 +15.4	4,095 +34.0	85,800	香港に本拠を置くアジア最大の宝飾品業者。「周大福」ブランドは中華圏で高い知名度を誇る。創業者ファミリーの鄭家純・主席は香港屈指の富豪として有名。中国事業の強化に努め、商業モールの開発・運営に進出。宝飾品の新規出店も地方中核都市を中心に進める。
02020	安踏体育用品	香港その他	元	16,692 +25.1	3,088 +29.4	109,812	民営の大手スポーツ用品メーカー。「ANTA」ブランドが主力のスポーツシューズの国内シェアは首位をキープ。中国系として初の年商100億元を達成した。中国オリンピック委員会の協賛企業としても有名。「FILA」、「デサント」、「Kolon」を含む海外ブランドの中国事業も担う。
02199	レジーナミラクルインター	香港その他	香港ドル	5,868 +25.5	240 +146.0	7,603	女性用下着、機能性スポーツ衣料で世界最大級のメーカー。香港に本拠を置き、ヴィクトリアズ・シークレットを含む世界的な下着ブランドや、ナイキ、アディダス、アンダーアーマー、ユニクロなどに製品を供給。商品企画・開発などの段階から主導する付加価値が高い受託生産業務を行う。
02313	申洲国际	香港その他	元	18,085 +19.8	3,763 +27.7	146,264	浙江省の民営企業で、ニット衣料のOEM国内最大手。製品はカジュアルウエアやスポーツウェアが中心で、ユニクロ、ミズノ、ナイキなどの海外ブランドに製品を供給。輸出比率が高く、先進国の景気動向や人民元レートの影響を受けやすい。国内に加え、海外ではベトナムに工場を展開。
02331	李寧	香港その他	元	8,874 +10.7	515 ▲19.9	19,459	地場系スポーツ用品メーカーのバイオニア的存在。元五輪金メダリストで、北京五輪の聖火最終走者を務めた李寧・主席が創業した。業績不振が続いてきたが、新製品の投入とリストラなどで17年のコア利益は大幅に回復。バスケットボールの分野に強い。
02678	天虹紡織	香港その他	元	16,306 +19.5	1,152 ▲3.0	10,724	上海を本拠とする綿紡績の国内大手。主力製品は二層構造糸や生機、生地、衣服などで、国内外の生地・アパレルメーカーに納入り、H&Mやユニクロなどと提携。国内に加え、ベトナム、カンボジアに工場を設置。さらに米国・メキシコの紡織品販売会社を買収するなど、海外事業を拡大。
02698	魏橋紡織	H株	元	16,373 +15.5	522 ▲47.4	3,989	山東省の大型民営企業。綿紡績、生機、デニムなどの製造・販売を主力とし、綿紡績では国内有数のシェアを誇る。国内外のアパレル大手を含め顧客層は厚い。主要取引先の伊藤忠商事とは複数の合弁会社を展開。綿織物の需要低迷と生産コスト高を受け、足元の業績は低迷が続く。
03998	波司登	香港その他	元	8,881 +30.3	615 +57.1	12,712	ダウンジャケットなど羽毛服の最大手。研究開発からデザイン、材料調達、販売までの一貫体制を構築し、国内各地で事業を展開。羽毛服以外にも紳士服、婦人服、子供服、カジュアルウエアなどに進出。マルチブランド戦略を採用する。創業者の高徳康主席と伊藤忠商事が実質支配。
06116	上海拉夏貝爾服飾	H株	元	8,999 +5.2	499 ▲6.3	8,328	民営の女性向けアパレル大手。20~30代を主な顧客層に置き、「La Chapelle」、「Parella」、「7m」などのブランドを展開。全国に多数の販売網を持ち、特に地方中核都市に強い。17年にA株IPOを成功させ、約4億元を調達。最初のAH重複上場のアパレル会社になった。
002503	搜于特	深センA株	元	18,349 +190.1	613 +69.4	12,747	広東省に本拠を置くアパレル会社向けのサービス企業。主力事業をアパレル製品の生産・販売からサプライチェーン・ブランドの管理・支援サービスに転換。生産・物流・販売・代金回収などの各方面で専門知識を活かしたサービスを提供する。
002563	森馬服飾	深センA株	元	12,026 +12.7	1,138 ▲20.2	45,376	浙江省で創業のファストファッショントップ大手。主力ブランドは若者層対象の「森馬」、子供向けの「巴拉巴拉」など。生産・販売を外部に委託し、サプライチェーンマネジメントに徹するビジネスモデルを採用。同時に欧州のKidiliz社を傘下に收め、子ども服分野のリーディング企業を目指す。
600177	雅戈爾グループ	上海A株	元	9,840 ▲33.9	297 ▲91.9	31,459	浙江省に本拠を置く民営の複合企業。現在の主力事業は不動産開発と実業投資だが、創業來の本業は国内有数のシェアを持つ紳士服、ワイヤシャツなどの生産・販売。主力の「雅戈爾」を含むマルチブランドを採用する。不動産事業の収益悪化を受け、本業回帰を目指すものの、先行きは不透明。
600398	海澜木一	上海A株	元	18,200 +7.1	3,329 +6.6	66,421	江蘇省の民営企業で、男性向けファストファッショントップ大手。カジュアル衣料などを設計・販売し、生産は外部委託。「海澜之家」を含む複数のブランドで全国の地方都市を中心に展開し、近年は大都市にも進出。積極出店策が特徴だが、在庫リスクも残る。テンセント(00700)が資本参加。

コード	社名	分類	通貨	売上高 増収率	純利益 増益率	時価総額	コメント
601233	桐昆グループ	上海A 株	元	32,814 +28.3	1,761 +55.5	38,348	浙江省に本拠を置く国内最大級のポリエスチル長纖維系メーカー。国内シェアは14%に上り、長年にわたり首位をキープ。世界シェアも9%に達する。製品はアパレル会社などに販売。原材料のPTAの生産も行う。生産能力の拡大に努め、18.6期（中間）も大幅増益の見通し。
603877	太平鳥服 飾	上海A 株	元	7,142 +13.0	456 +6.7	18,589	民営のアパレル大手。浙江省に本拠を置き、全国に直営店・加盟店を開設。「太平鳥」(PeaceBird)を含む主要6ブランドは中価格帯を中心とし、若年層が主なターゲットで相互補完的な関係にある。SPA（製造小売業）方式を採用し、自社でデザインし、生産は外部に委託している。
900905	老鳳祥	上海B 株	元	39,810 +13.9	1,136 +7.4	17,955	上海市政府系の宝飾品大手。1848年創業の老鳳祥銀楼を前身とする業界の老舗。取扱製品は金・銀・ダイヤに加え、翡翠など中国の伝統的な宝飾品もカバー。内需型の企業で国内の販売拠点は全国に広がる。芸術品の販売やオークション事業なども展開。金製品以外の売上比率が上昇している。

※売上高・純利益などはすべてブルームバーグ提供の数値であり、当社HPと異なる場合がある。ITリミテッド(00999)は18.2期、六福集團(00590)、周大福珠宝(01929)、レジーナミラクルインター(02199)、波司登(03998)は18.3期、それ以外はすべて17.12期、単位は百万。

※時価総額は18年7月12日の終値に基づきブルームバーグから算出、単位は百万HKドル。換算レートは1元=1.2HKドル、1米ドル=7.8HKドル。

## ◆注目されるトピックス ~国内市場の成長余地は大きい、コスト要因に注意~

### 輸出や直接投資を含む海外事業の動向 :

外需型の同業界にとって、輸出動向は収益を左右する。現在の最大の輸出先である欧米は貿易摩擦が最大の懸念要因といえ、摩擦リスクが比較的低く、成長余地も大きい「シルクロード経済ベルトと21世紀海上シルクロード」（一带一路）沿線国の市場を如何に開拓できるかが重要となろう。一方で人件費を含む生産コストの上昇は長期的に続く可能性が高く、価格面での輸出競争力は着実に低下する見通し。工場設立やM&Aを含む直接投資の拡大が益々重要になるとみられる。

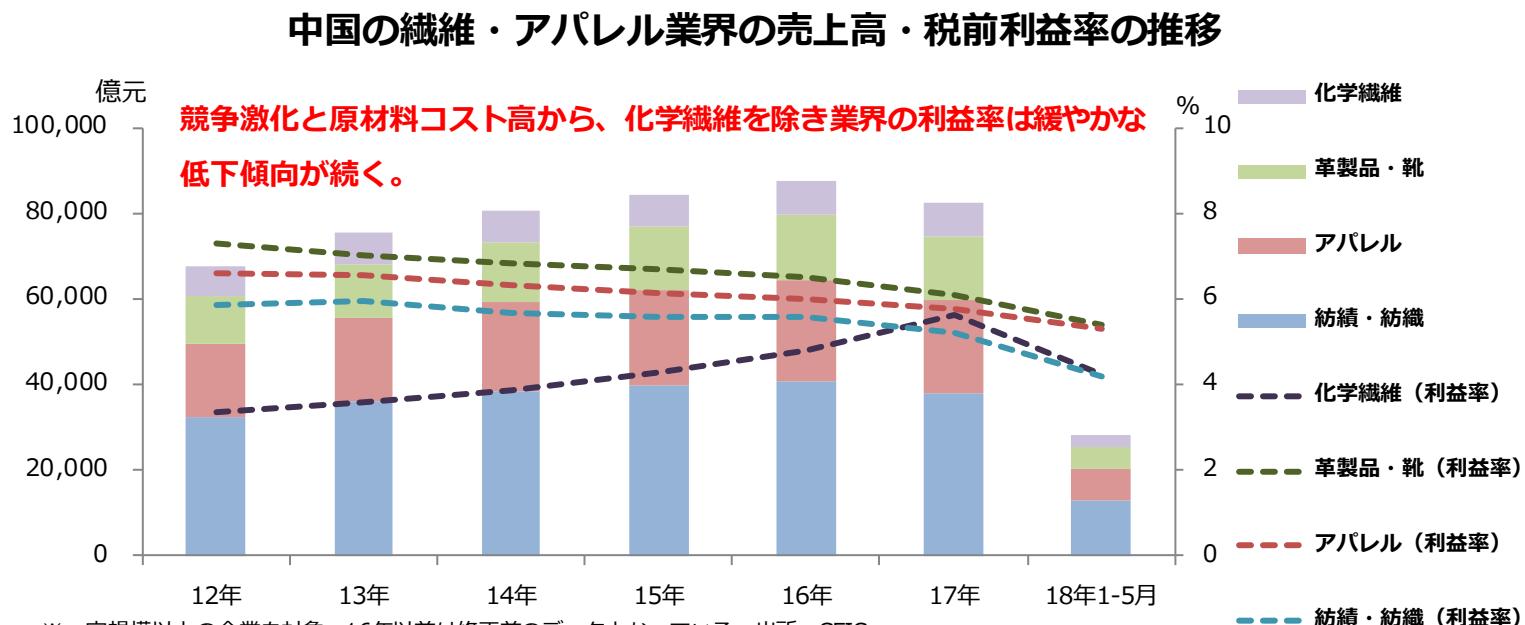
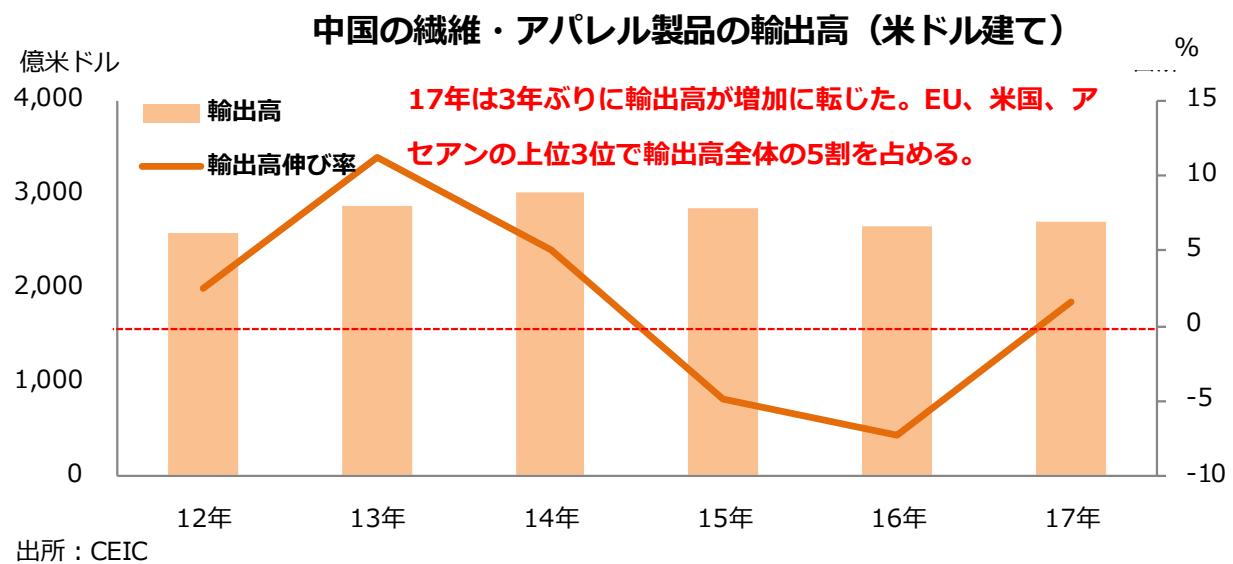
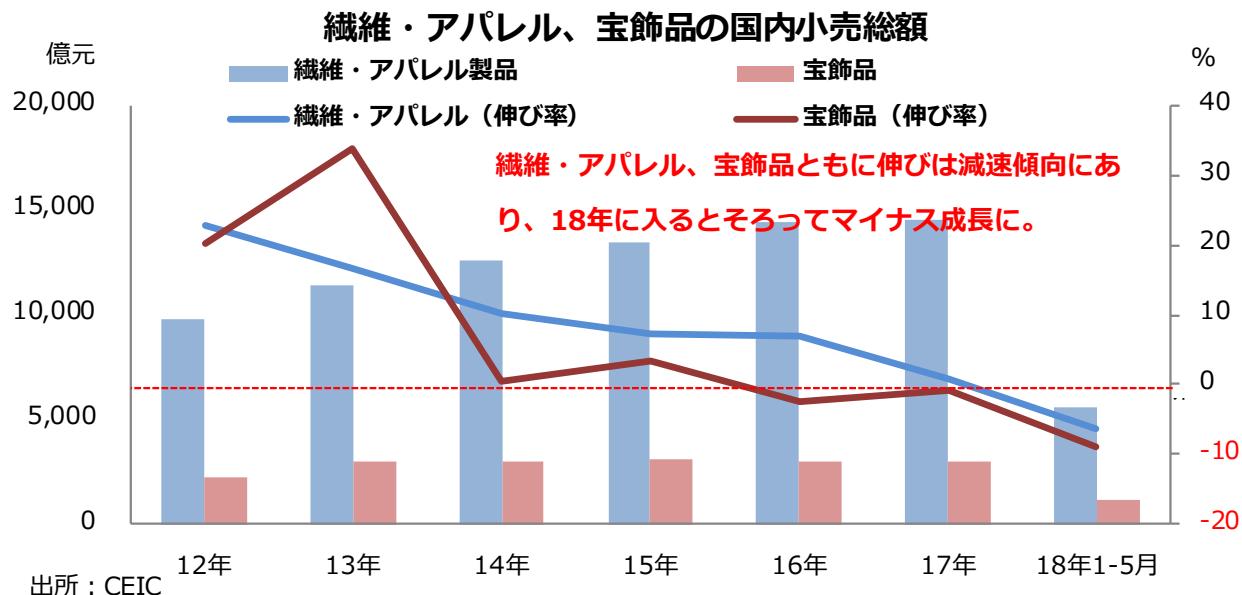
### 「世界の市場」としての存在感は強まる見通し :

従来の「世界の工場」に加え、繊維・アパレルの「世界の市場」としての存在感が今後も益々強まろう。すでに国産品の国内販売比率は9割程度に上昇。世界最大の人口と都市化に加え、所得増加、ファッション多様化、Eコマースの普及などを考慮すると、中国市場の成長余地は大きい。特に「二人っ子政策」を背景に子ども服、スポーツ文化の普及を追い風とするスポーツ衣料などの将来性に注目。香港市場は中国本土からの観光客の回復で改善傾向にあるが、中国・香港ブランドは宝飾品を含むラグジュアリー分野の競争力で欧米大手を依然として下回る点が課題だ。高級品分野の強化とブランド確立に向け、大手各社の成長戦略が問われる。

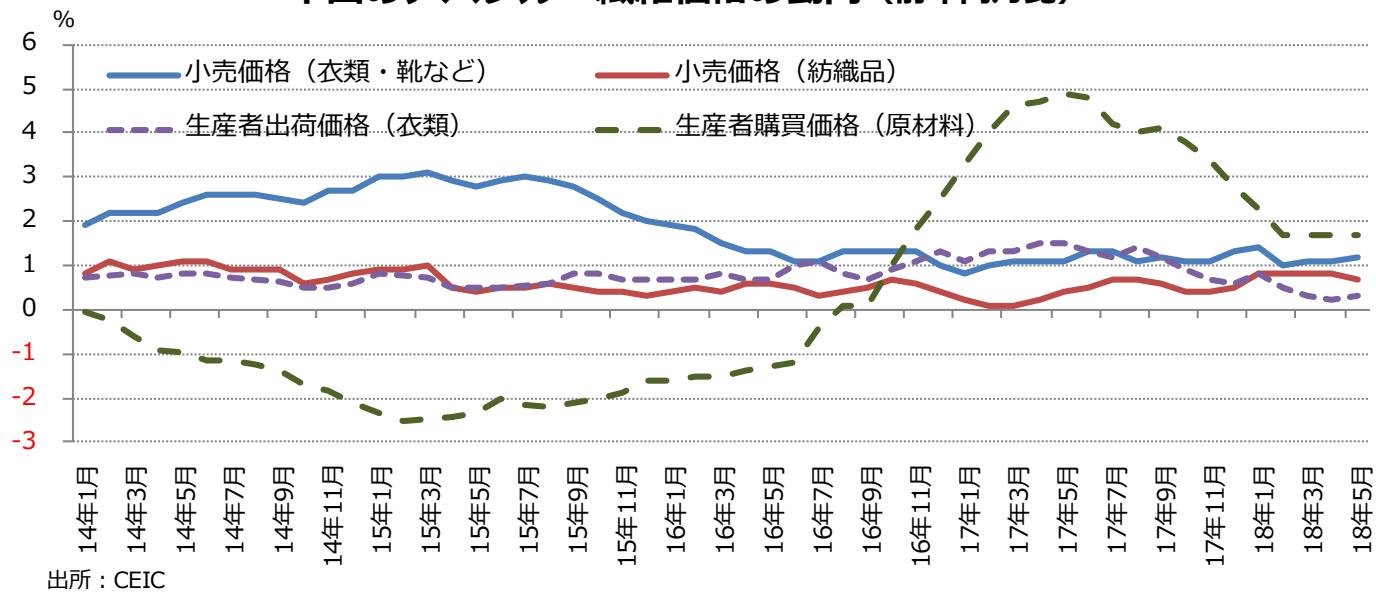
### コスト要因の動きには注意が必要 :

繊維・アパレルは労働集約型の業界だけに、コスト動向とそれへの対応力が各企業の優勝劣敗に直結する。綿花、原油など原材料の内外価格差、テナントの賃料、人件費などの動きには注意。また、支払利息や税負担も重となる。基本的にコスト高の方向にあり、各企業は製品付加価値の向上が求められる。また、外需型であるだけに、人民元の相場も重要。1%の元高で輸出の利益率が2~6%低下するといわれるが、輸出増に繋がるとは限らず、課題も多い。また、宝飾品業界の売れ行きに影響する金相場の動きも重要となる。

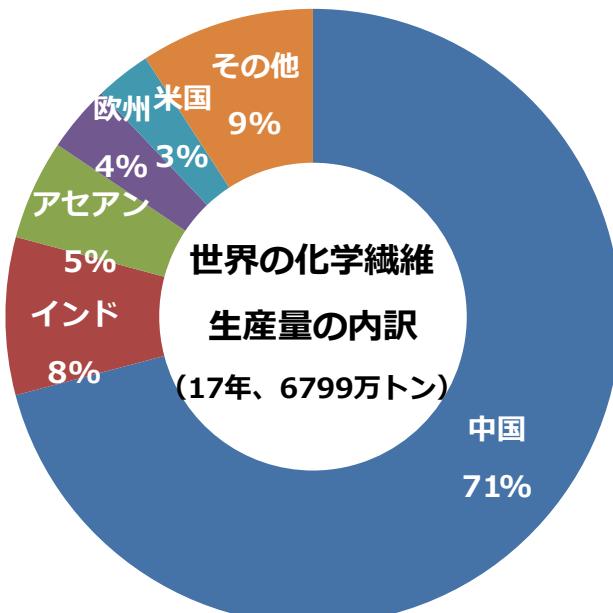
(中国部 畦田)



## 中国のアパレル・繊維価格の動向（前年同月比）

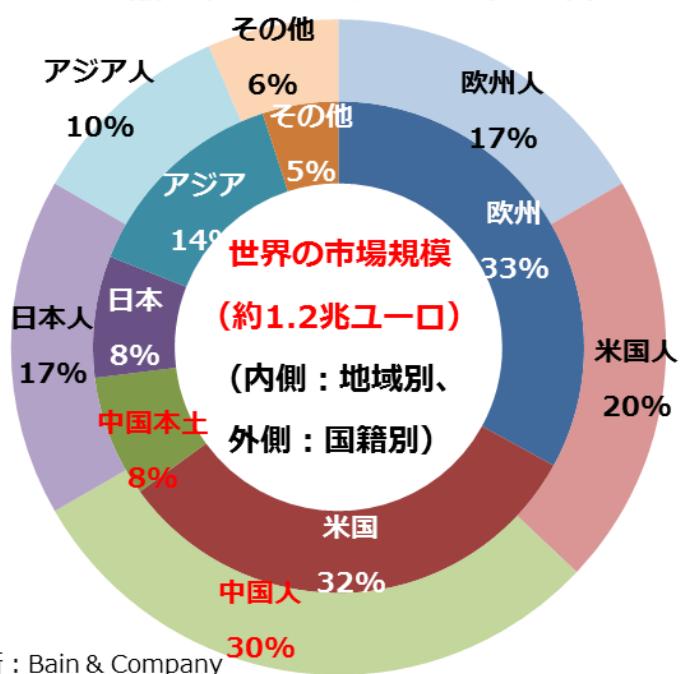


出所：CEIC



出所：日本化学繊維協会

## 奢侈品の世界シェア内訳（17年）



出所：Bain & Company

## 世界のラグジュアリー企業上位100社を一部抜粋

16年 順位	15年 順位	企業名	所在地	ラグジュアリー 部門の売上高 (16年、億米ドル)	増収率 (%)
1	1	LVMH (ルイヴィトン等)	フランス	234	5.0
2	3	エスティ ローダー	米国	118	5.0
3	2	リシュモン	スイス	117	-3.9
4	4	ルックスオティカ	イタリア	101	2.8
5	5	ケリング (グッチ等)	フランス	94	7.7
6	7	ロレアル	フランス	85	6.0
7	6	スウォッチ	スイス	74	-10.7
8	8	ラルフローレン	米国	67	-10.2
9	10	PVH	米国	66	5.6
10	9	周大福珠宝	香港	66	-9.4
11	12	エルメス	フランス	58	7.5
12	11	ロレックス	スイス	54	-3.6
13	13	老鳳祥	中国	48	2.1
19	17	プラダ	イタリア	35	-10.3
29	-	オンワード	日本	18	-1.5
30	25	周生生	香港	18	-16.0
35	28	六福集団	香港	16	-13.1
50	36	東方金鉢【売付のみ】 (600086)	中国	10	-25.6
64	48	明牌珠宝【売付のみ】 (002574)	中国	5	-36.1
71	-	謝瑞麟珠宝 (00417)	香港	4	-3.6
72	-	周大生 (002867)	中国	4	6.3
95	89	利邦 (00891)	香港	2	-7.2

※定義・時期などの違いにより各企業の売上高・増収率は財務諸表の数値と必ずしも一致しない。

出所：DTTL「世界ラグジュアリー企業ランキング2018年版」

## 当社の概要

商号等 内藤証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第24号  
 本店所在地 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋1丁目5番9号 主な事業 金融商品取引業  
 資本金 30億248万円(平成30年3月末現在) 設立年月 昭和18年4月  
 加入協会 日本証券業協会 (一社)第二種金融商品取引業協会  
 指定紛争解決機関 特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター  
 連絡先 ご質問がございましたら、下記部支店までご連絡ください。

## リスク等重要事項のご説明

## リスクについて

〈株式〉株価および為替相場(特に外国株式の場合)の変動等により損失が生じるおそれがあります。  
 〈債券〉債券は市場金利の動向や発行者の信用状況等によって価格が変動するため、損失を生じるおそれがあります。さらに外国債券は為替相場の変動などにより損失が生じる場合もあります。  
 〈投資信託〉組み入れた株式や債券など、有価証券の価格変動および為替相場の動向(特に外国通貨建て有価証券等を投資対象としている場合)等により投資元本を割り込むおそれがあります。  
 〈株価指数先物・同オプション〉対象とする株価指数の動きにより損失が生じるおそれがあります。加えて、建て玉代金に比べ少額の委託証拠金での取引が可能であり、株価指数の変動によっては損失額が委託証拠金を上回る(元本超過損)おそれがあります(オプション買方の場合は買付代金とコストの合計額に限定されます)。

## 手数料について

〈株式〉①対面取引の場合、i)国内株式は約定代金に対して最大1.15%(税抜き以下同じ、但し最低2,500円)。ii)現地委託取引による外国株式は売買金額に対し最大0.80%(但し買付け時のみ最低500円)の国内手数料をいただきます。加えて、現地手数料として米国株式で外貨約定代金の最大0.50%、香港株式で同0.25%(最低50香港ドル)、上海・深セン株式で同0.50%必要となるほか、各証券市場によってSEC Fee、印紙税や取引所税等の費用が掛かる場合があります。また、為替に関しては内藤証券が決定したレートを用います。iii)国内店頭(相対)取引による外国株式は当社提示の取引価格の中に手数料等(諸費用を含む)をあらかじめ加味しております。また為替は上記同様、当社為替レートを用います。②コールセンター取引の場合、i)国内株式は約定代金に応じて最大31,000円(最低2,500円)。ただ、月間取引回数等による割引きあり。ii)外国株式は対面取引と同様です。③インターネット取引の場合、i)国内株式は手数料プランが複数に分かれしており、この欄に表示するのが難しいため、詳細は当社HP(<http://www.naito-sec.co.jp/>)にてご確認ください。ii)現地委託取引による外国株式は売買金額に対して最大0.40%(但し買付け時のみ最低500円)の国内手数料をいただきます。また現地手数料並びに為替レート等は対面取引と同様です。なお、インターネット取引では米国株式及び国内店頭取引による外国株式の取り扱いを行っていません。  
 〈債券〉国内債券については売買委託手数料表をご確認ください。また、相対取引による外貨建て債券の売買に関しては当社が提示する価格の中に手数料等(諸費用を含む)をあらかじめ加味しております。円貨と外貨を交換する際には、外為市場等の動向をふまえて当社が決定した為替レートを用います。  
 〈投資信託〉商品により異なりますので、詳細は「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧下さい。  
 〈株価指数先物・同オプション〉i)株価指数先物は約定代金に対して最大0.08%。ii)株価指数オプションは約定代金の最大4.0%(但し最低2,500円)。

◆本資料は、公表されたデータ等信頼できると考えられる情報に基づいて内藤証券が作成し、また記載された見解等の内容は全て作成時点のもので時間の経過とともに不正確となる場合があり、過去から将来にわたって、その正確性・完全性を保証するものではありません。内容は今後予告なく変更することがあります。◆本資料に基づいた投資によって発生する損益は全てお客様に帰属します。内藤証券は、故意または重過失がない限り、責任を負いません。◆本資料により提供される情報の著作権等の知的財産権は、引用部分を除き、全て内藤証券に帰属します。お客様は、事前に内藤証券の書面による同意なく、本資料の内容及び情報を、複製、譲渡、修正、変更または転送等の行為をすることができません。

本社 大阪市中央区高麗橋1-5-9 ☎ 06-6229-6511

## 東日本地区

東京第一営業部	☎ 03-3666-5541	金沢文庫支店	☎ 045-780-5021
湘南サテライト	☎ 0466-55-3161	足利支店	☎ 0284-22-1234
東京第二営業部	☎ 03-3666-7137	伊勢崎支店	☎ 0270-25-3780
神田支店	☎ 03-6361-9191	伊勢崎駅前サテライト	☎ 0270-25-3780
三鷹支店	☎ 0422-71-1251	焼津支店	☎ 054-621-1311

## 西日本地区

本店営業部	☎ 06-6229-6904	和歌山支店	☎ 073-423-6211
住道支店	☎ 072-889-5236	有田支店	☎ 0737-52-7110
寝屋川支店	☎ 072-822-6333	田辺支店	☎ 0739-22-4678
金剛支店	☎ 072-365-1901	新宮支店	☎ 0735-22-8151
樋原支店	☎ 0744-28-4711	高松支店	☎ 087-822-0105

## インターネット

☎ 0120-7110-76  
 succe-s@naito-sec.co.jp

## コールセンター

☎ 0120-20-9680

内藤証券